

# 「NICT オープンハウス 2016 in けいはんな」における主な展示

けいはんなプラザ 1 階イベントホール 1 にて 11/10(木)~12(土)

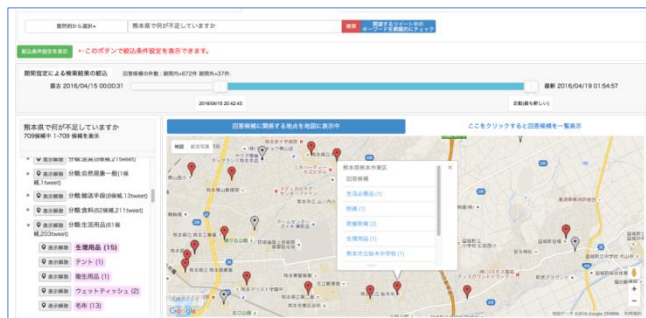
今年は、熊本地震において実際に活用された情報技術をはじめとする自然災害に備える非常時の情報通信技術と、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた多言語音声翻訳技術をメインに約 50 のブースで展示を行います。主な展示をご紹介します。

## ●大規模災害時の被災状況把握システム DISAANA&D-SUMM

~Twitter の災害関連情報をわかりやすく整理します~

・DISAANA は、Twitter 上に流れる災害関連情報をリアルタイムに意味的に深く分析・整理して提供し、一刻を争う中での状況把握・判断の支援を行うシステムです。

・D-SUMM は、DISAANA による被災報告を人工知能で瞬時に整理・要約します(10/18 プレズリリース)。



DISAANA

## ●言葉の壁をなくす多言語音声翻訳アプリ VoiceTra

~『VoiceTra』で世界中の人と話しましょう!~

・対応言語数が 31 になりました。

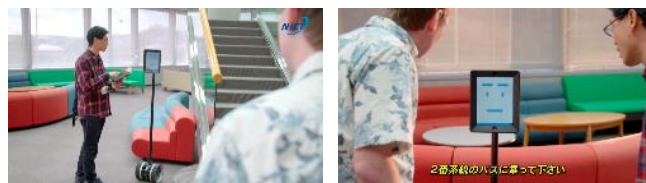


D-SUMM の地図表示動作例

## ●同時通訳のプロトタイプ

~日本語と英語の同時通訳を目指します~

・同時通訳のプロトタイプに入力文を適切に区切るためのモデルを導入しました。入力された音声を上手に区切り、同時通訳を実現します。



クロスリンガル音声対話システム

## ●クロスリンガル音声対話システム

~日英中韓のどの言葉で誰が聞いても話の流れを考慮して答える対話ロボット~

・空港など、様々な言語を話す人々が同じような質問をする場面で円滑なサービスを実現します。

## ●感覚の個人特性の解析と活用

~一人ひとり異なる感覚特性を正確に知り、活かす技術~

・個人の感覚特性を正確に測定し、一人ひとりに適切な情報を提供するための技術として、デジタル式嗅覚検査手法とその適用例を紹介します。